

大会名 Competition	第36回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-107	Year Month Day Time 2023 年 5 月 4 日 10 : 45
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
前橋育英	75 ●	市立船橋
	18 1st 25 22 2nd 27 14 3rd 21 21 4th 15 0 T	88 ○

主審:Crew chief
澤野 卓朗 青森
副審:Umpire
水木 順仁 秋田
松本 彩織 岩手
テーブル・オフィシャル:Table officials
秋田県バスケットボール協会T0委員会

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	高草木	琉斗 cap	11	1	3	2	1	0	×	ストーン	ライアン	21	1	9	0	2
5	/	ディアロ	阿慈素	4	0	2	0	0	2	×	平井	琉人 cap	4	0	2	0	3
6	×	下山	純也	7	0	2	3	4	3	/	菊田	瑛暉	0	0	0	0	2
7	×	木暮	凌汰	6	1	0	3	0	5	×	諏訪	航平	15	2	2	5	2
8	/	増田	聖大	16	1	4	5	3	9		鈴江	昭人	-	-	-	-	0
9		元木	琉生	-	-	-	-	0	11	/	早乙女	樹生	13	0	5	3	4
10		吉野	綾馬	-	-	-	-	0	12	×	白石	楓	10	0	4	2	3
11	/	菊谷	宗右	6	0	3	0	2	18		高木	祐	-	-	-	-	0
12		片桐	柁哉	-	-	-	-	0	24	×	斉藤	海樞	11	2	2	1	1
13	×	レバン	ハオ	6	1	1	1	3	34	/	吉野	結都	0	0	0	0	2
14		永井	陸翔	-	-	-	-	0	46	/	長島	昊大	0	0	0	0	0
15	/	丸山	颯太	6	0	3	0	2	51	/	有村	駿之介	2	0	1	0	0
16	/	新井	呂依	9	1	3	0	3	77	/	名古屋	唯斗	3	0	1	1	2
17		山崎	創志	-	-	-	-	0	81	/	川上	颯太	9	0	4	1	0
18	×	原澤	快吏	4	0	2	0	5	91	/	牧	祐獅	0	0	0	0	2
コーチ		田中	亮多					0	コーチ		斉藤	智海					0
								0	コーチ		星野	拓海					0
合計				75	5	23	14	23	合計				88	5	30	13	23

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	16	21.33%	増田 聖大
2	11	14.67%	高草木 琉斗
3	9	12.00%	新井 呂依

1	21	23.86%	ストーン ライアン
2	15	17.05%	諏訪 航平
3	13	14.77%	早乙女 樹生

Score ranking[Game]

1	21	ストーン ライアン	市立船橋	2	16	増田 聖大	前橋育英	3	15	諏訪 航平	市立船橋
---	----	-----------	------	---	----	-------	------	---	----	-------	------

ビッグマンがいない前橋育英と市立船橋。それぞれのチームがどれだけ強みを出し切れるかがゲームの鍵となる。1Qから市立船橋がプレッシャーをかけ、ターンオーバーから得点に繋がる場面が多く見られた。前橋育英はパスコースを塞がれ、良い流れでシュートまで持っていけない苦しい展開。18-25で10が終了。

2Q、前橋育英の#18原澤がインサイドで良い働きをし、少しずつ差を縮めるが、1Qに続き市立船橋のボールプレッシャーが強く、外角での得点がほぼない状態。後半、前橋育英は強みである中と外のバランスの良いスタイルを出していけるかがポイント。

3Q、市立船橋は3Pの得点もあり、全員がシュートまで行く姿勢ができています。前橋育英は全体的にまだリズムが掴めておらず、要のリバウンドも落としてしまい、なかなか得点が伸びない。

4Q、前橋育英は出だしの3Pから外角が当たりだし、流れを掴んだ。市立船橋のパスミス等から最大20点差を5点差近くまで盛り返すも、最後は市立船橋が意地を見せ、75-88で試合終了。